【研究課題名】Inventory of Attitudes Toward Seeking Mental Health Services（IASMHS）日本語版の信頼性・妥当性の検証

【調査の目的】
この調査は、メンタルヘルスの問題が生じたときに医師や心理士に相談を求める態度を明らかにすることを目的としています。この調査で得られた結果は、メンタルヘルスの問題が生じたときに医師や心理士に相談しやすくするためにはどうすればいいのかを明らかにする研究につなげていくことができます。

【アンケートへのご回答について】
アンケートにお答えいただいた場合、約 3 週間後に改めて同様のアンケートへのご協力をお願いする可能性があります。その際にもご協力頂けますと幸いです。

【プライバシーの保護】
調査へのご協力の有無によって、不利益は一切ありません。個人が特定できる情報を収集しないため、回答提出後に回答の撤回はできません。また、得られたデータは本研究の目的以外での二次利用（他の研究への転用）は行わず、本研究の目的のみに限定して使用いたします。お答えいただいたアンケートを集計・分析し、回答内容について個人が特定される形での公開は一切ありません。

調査は筑波大学地域総合診療医学グループが実施しています。

説明をお読みいただいたうえで、調査に同意して頂ける方は、回答を開始してください。